

関係するSDGs



基本目標 3

こ
飯田で育ってよかった・育ててよかったと
実感できるまちをつくる

ねらい

- ここに住んで(就職して、家庭を持って)よかった、ここでこどもを育ててよかったと実感できるまちづくりを進めます。
- こども・若者が地域づくりに主体的に関わることで自己有用感、自己肯定感を感じることができようになります。
- こどもにとって家庭が学びの場となるよう親も一緒に育ち、こどもの成長をみんなで喜び、家庭が一番安心できる環境づくりを地域と一緒に進めます。
- こども・若者が自分らしく生き、健やかに成長し、未来を描き実現に向けて生き抜いていける力の基礎を育みます。

戦略(考え方)

- ◆ こども・若者の意見を聴き、大人も一緒に考え、実現することで、自己有用感や自己肯定感を感じることができ、積極的に物事に関わろうとする文化、風土を醸成します。
- ◆ 発達段階に応じて自然や文化・芸術に触れ、多様な人と関わる実体験や経験、地域との関わりを持ちながら、生涯にわたって、主体的に他者と協働しながら自らの未来を描き、その実現に向けて生き抜いていける力の基礎を育みます。
- ◆ 妊娠、出産、育児・子育ての心配や不安など個々のニーズに寄り添い、子育てに魅力を感じられるよう、継続した効果的な相談・支援に取り組みます。
- ◆ 未来を見据えて地域の良さを生かしながら、全てのこどもにとって魅力ある学びの環境づくりを進めていきます。
- ◆ 様々な困難を抱えるこども・若者やその家庭を誰一人取り残さず、その特性やニーズに応じた相談等に寄り添ったきめ細かな支援を途切れなく提供します。
- ◆ こども・若者の健全な育成を実現するため、ライフステージにあわせた経済的(家計)支援に取り組みます。
- ◆ 安心して利用できる公共施設や社会基盤の整備、通学路安全対策等をこどもの視点も取り入れて整備します。
- ◆ 若者がこの地域に暮らしながら学びを深め、希望をかなえることができる環境の充実に取り組みます。
- ◆ こども・若者からの意見聴取や様々な子育て情報発信の手段として、デジタル技術の活用を推進します。